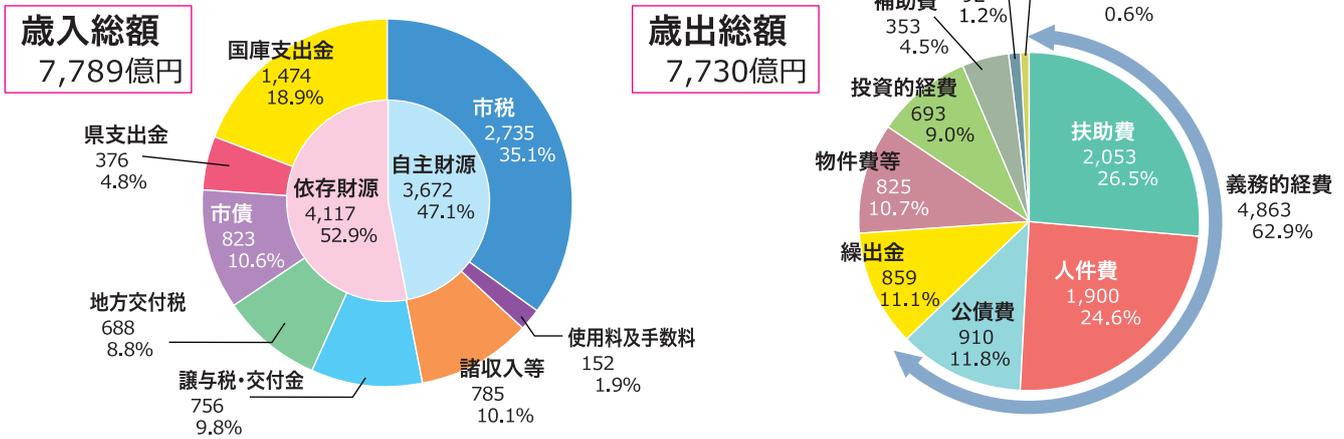


第2回定例市会 9月議会報告

平成29年度一般会計決算は、所得の増加に伴う個人市民税の増加や行財政改革に取り組んだことから実質収支の黒字を確保できました。しかし、会期前に発生したヤミ専従問題を受け、市長から「第三者委員会の調査から、H29年度決算に関する中間報告を受け、今会期中（12月5日まで）に過払い給与の額に関して提出する。」旨の意思表示があり、認否の結論は11月議会まで見送られることになりました。

■一般会計歳入歳出決算（平成29年度）（単位：億円）



神戸医療産業都市推進機構の本庶佑理事長 2018年ノーベル生理学・医学賞の受賞決定!!

神戸医療産業都市推進機構は、前身の先端医療振興財団より更なる発展を目指して再編成され、今年4月に発足した組織です。本庶理事長には2015年に先端医療振興財団の理事長としてご就任いただき、以来、3年にわたって神戸医療産業都市をけん引していただいています。機構内の先端医療研究センターには、本庶先生のご専門の免疫チェックポイントなどの研究を行う免疫機構研究部をはじめ、老化機構研究部、神経変性疾患研究部、脳循環代謝研究部などが創設され、研究開発に力を入れられており、神戸市民として、本庶理事長のご受賞にお祝いを申し上げますとともに、今後の研究成果に期待をしたいと思います。



三宮南地区で連節バスの社会実験を実施

三宮からウォーターフロント間のアクセス性向上・本格運行の可能性検討のため、H30年10月、9日間に渡って、エリアを周遊する連節バス運行の社会実験が実施されました。バスには、公募で選ばれたポートタワーがデザインされています。今後のアクセス向上が期待されます。



認知症の人にやさしいまちづくり条例について

今年4月1日、認知症の人にやさしいまちづくり条例が施行されました。認知症は、加齢によって多くの人がなり得る病気です。

神戸市では、この条例を具現化するため、認知症の早期受診を推進するための診断助成制度や、認知症の方が外出時などで事故に遭われた場合に救済する事故救済制度の創設を内容とする神戸発のモデルが提案され、市民意見の募集が行われました。今後、市民意見を反映した上で、11月議会に条例改正案として提案される予定です。

